

冬の読書キャンペーン取組事例紹介シート（様式1）

取組名

にしこ
西っ子『読書ゆうびん』

施設名

さいたま市立 大宮西小学校

取組内容・工夫したところ・子どもの様子など

- 全校児童で、おすすめの本の『読書ゆうびん』に取り組む。
- 郵便のやり取りが難しい時期だと判断して、掲示用の用紙を作成した。
- 低学年・中学年・高学年の3パターンを用意した。
- 学校図書館所蔵の本からおすすめの1冊を選び『読書ゆうびん』に書いてもらった。
- 完成した『読書ゆうびん』を班で発表→班の代表1名がクラスで発表→クラスの代表5名を選出。
- クラスの代表の『読書ゆうびん』を学校図書館内に掲示、全員分をクラスのホルダーに掲示した。
- 児童は、文だけでなく絵も入れたことで一生懸命に描いてくれたように思う。
- 本の紹介を郵便にしたことで、よりおすすめする気持ちが伝わったようである。
- 一番読んでみたい本をポイントに、代表の『読書ゆうびん』を自分たちで選んだことが嬉しかったと言っていた。
- 掲示されている『読書ゆうびん』を熱心に読む様子が見受けられ、紹介された本を探して借りていく児童が多くいた。
- 時間をかけて丁寧に取り組んだことで児童の印象に残ったことがよかったと思う。

活動風景



← 掲示



← 『読書ゆうびん』